

平成30年春の叙勲 アワズ氏への伝達式：大使挨拶

アワズ氏及び関係者の皆様、本日はようこそブラジル日本大使館にお越し下さいました。特に、アワズ氏におかれては、お忙しい中、スイスから遠路はるばるお越しいただき誠にありがとうございます。このような形でアワズ氏に平成30年春の叙勲を伝達できることを大変光栄に思います。

この度の平成30年春の叙勲においては、当館管轄地域からは3名の方が受章され、本日ご臨席のルイス・アワズ・ペレイラ・ダ・シルバ氏は「旭日中綬章」を受章されました。

アワズ氏は、日系三世として生まれ、博士号取得後はエコノミストとしてそのキャリアをスタートさせました。90年代には、東京の日本輸出入銀行（現国際協力銀行）にて勤務後、大蔵省（現財務省）の財政金融研究所にて客員研究員を務められました。その後は、世界銀行、ブラジル財務省、ブラジル予算企画省、ブラジル中央銀行にて要職を歴任し、現在は国際決済銀行で副総支配人としてご活躍されています。その間、特に、ブラジル中央銀行副総裁在任時は、日本大使館との交流・情報協力により日伯経済関係の向上に貢献されました。アワズ氏のこれまでの貢献を踏まえ、平成26年の安倍総理来伯の際には、日系ブラジル人政府要人の一員として総理に面会されました。このように、アワズ氏は、経済分野における日伯間の対話の促進に大きく寄与されたとともに、ブラジルにおける日系人の地位向上に貢献されました。

改めて、アワズ氏の御功績に敬意を表すると共に、今後の益々の御健勝をお祈り致します。また、この機会に、御家族、友人をはじめ、協力してこられた関係者の皆様に感謝するとともに、お祝い申し上げます。

本日は誠にめでたうございます。

(了)